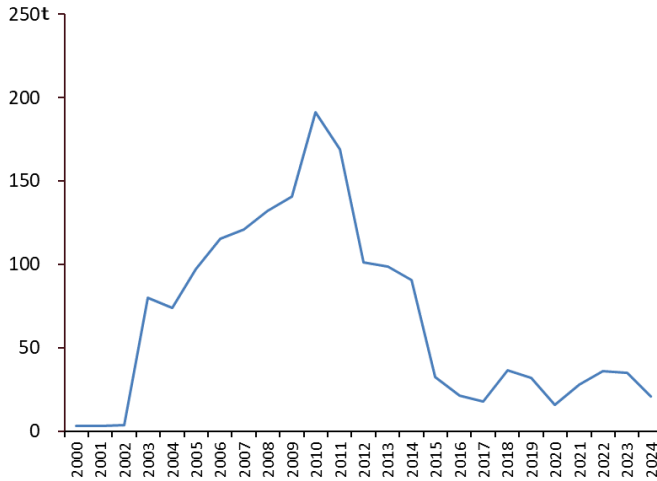


資源の動向 「低位・横ばい」



マナマコ漁獲量の年変化

(東京内湾: 横浜市漁協, 横須賀市東部漁協横須賀支所の水揚げ計)

東京内湾(横浜市、横須賀市)のマナマコの漁獲量は2003年から2010年(191トン)まで増加したが、その後減少した。2015年以降は16～36トンの低水準であり、直近5年間では「低位・増加」と判断した。

2015年から一部の漁業協同組合では、禁漁による資源保護を行なっている。2024年は操業する漁業者が減少した。

対象漁業

- 小型機船底びき網漁業
- 刺し網漁業
- 覗突き(みづき)漁業
- 裸もぐり漁



生物学的特性

- 分布: 北海道～九州
砂泥域、岩礁域
- 移動: 着底後は大きな移動はない
- 成長: 生後3～4年で漁獲サイズ
- 産卵期: 4～5月

